

3・11を忘れない!

追悼・復興・反原発

3月11日、東日本大震災から1年、大震災で亡くなられた多くの方々の追悼と慰霊が、全国各地で行われました。JR東海労は労働者の立場から、多くの組合員が各地で行われた集会等に参加しました。東京では首都圏反原発連合の主催による、「東京大行進—追悼と脱原発への誓いを新たに—」と題する集会とデモが、日比谷公園で行われ、JR東海労からも23名が参加しました。集会では各市民団体からの連帯挨拶後、1年前に大震災が発生した時刻14時46分に参加者全員で黙祷を捧げ、亡くなられた方の御冥福を祈りました。集会後のデモ行進では「原発いらない」「命を守れ」のシュプレヒコールを叫びながら街ゆく人々にアピールしました。デモ行進終了後、ろうそくに火を灯しながら、1万人が参加して「人間の鎖」によって、18時10分に国会議事堂を包囲し、亡くなられた方の追悼、1日も早い被災地の復興、そして反原発の誓いを新たにしました。



人間の鎖



東京電力本社